

装置の概要

【型式等】

- 装置名称：シグナル・アナライザ
- メーカー：ローデ・シュワルツ
- 型式：FSV30

【仕様】

- 周波数レンジ：10 Hz～30 GHz
- 信号解析帯域幅：28 MHz
- 解析機能：ベクトル信号解析



アナログ・デジタル信号やノイズの解析ができます！

【装置の特徴】

本装置は、電気信号などに含まれる周波数成分の信号強度をグラフ表示できるほか、無線通信等で使用されるデジタル変調信号の解析を行うことができる計測器です。

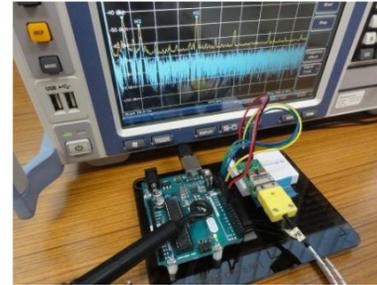
電気信号の周波数特性の観測の他、電子回路のノイズ発生源の特定、発信器の位置探索等にも利用することができます。

【主な用途】

- 信号波の周波数特性の観測
- 電子回路のノイズ発生源の探索
- 無線通信器のベクトル信号解析
- 発信器の位置探索
- etc...



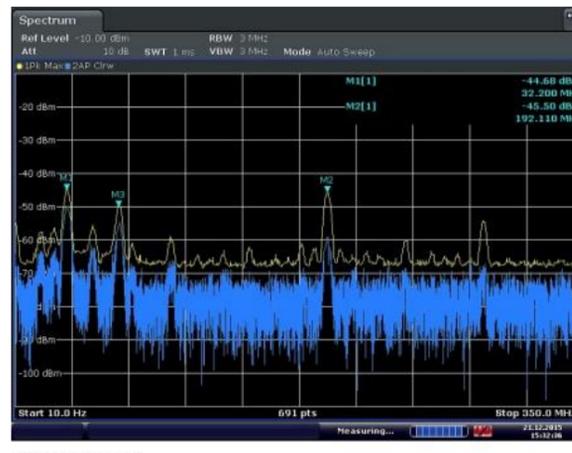
＜信号波の観測＞



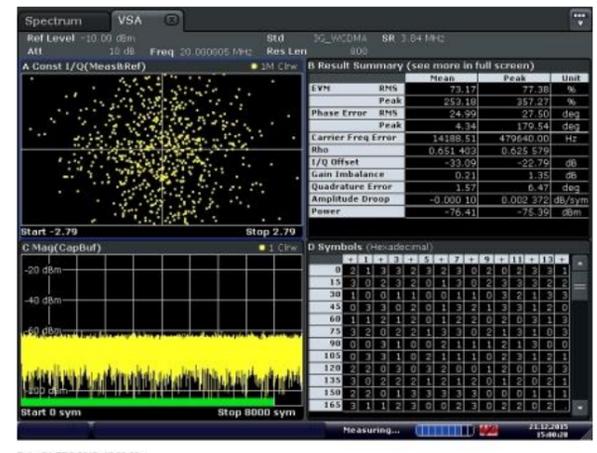
＜ノイズ源の探索＞



＜無線信号の解析＞



＜周波数スペクトラム解析＞



＜ベクトル信号解析＞

料金・問い合わせ先

区分	単位	料金(円)
設備使用 シグナル・アナライザ (FSV30)	1時間ごと	1,600
依頼試験	—	—

〒963-0297
郡山市待池台1丁目12番地
TEL：024-959-1738（生産・加工科）
FAX：024-959-1761

併せて使うと効果的です！



広帯域シールドブース
(3,040円/時間)



ノイズ源探索装置
(4,050円/時間)

○その他の施設・設備は、福島県ハイテクプラザ 施設・設備データベースからご覧いただけます。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/db/equipment/>

(令和2年6月)